

児童クラブの運営に関するアンケート調査結果について

1 調査目的

児童クラブを利用する保護者を対象に、児童クラブの運営内容等についてどのように感じているかアンケートを行い、児童クラブ運営に関する満足度や課題を把握し、今後の運営の改善に繋げることを目的として実施しました。

2 調査概要

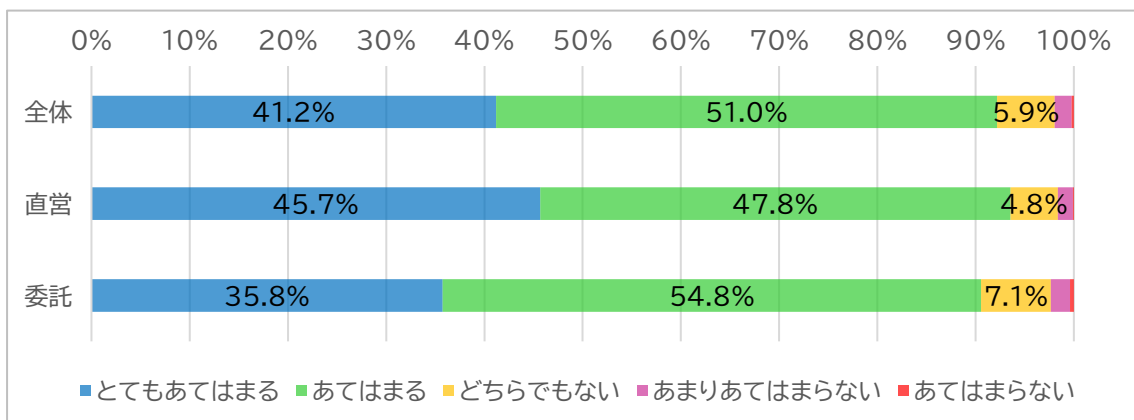
- (1) 調査期間
令和6年8月19日(月)から8月30日(金)まで
- (2) 調査対象
児童クラブを利用している保護者(2,928名)※令和6年8月16日現在
- (3) 調査方法
各児童クラブでアンケートを配付
- (4) 回収結果
回収割合は、全体で約59%となっており、児童クラブ運営に関する満足度が反映されたアンケート結果であると考えられる。

	配付数	回収数	回収割合
児童クラブ全体	2,928	1,729	59.1%
うち、市直営エリア	1,590	946	59.5%
うち、委託エリア	1,338	783	58.5%

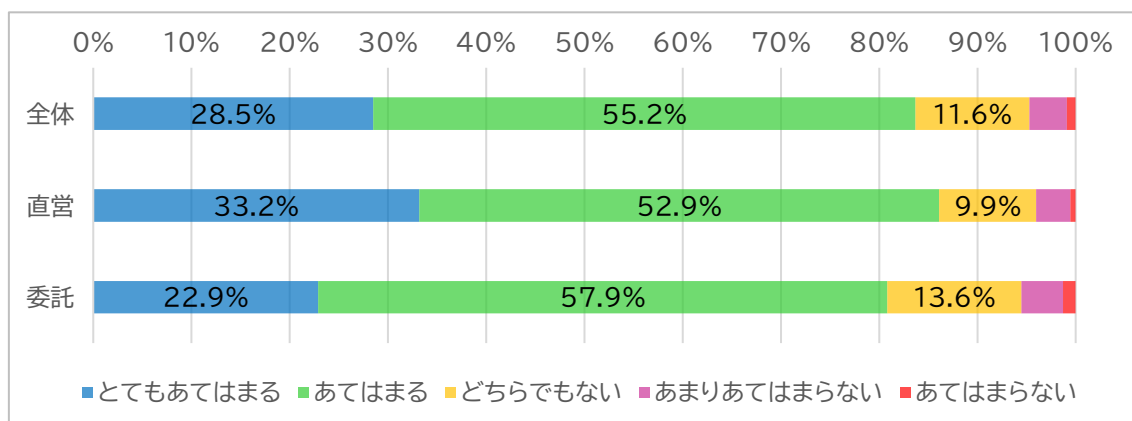
3 アンケート結果

【子どもの満足度に関する項目】

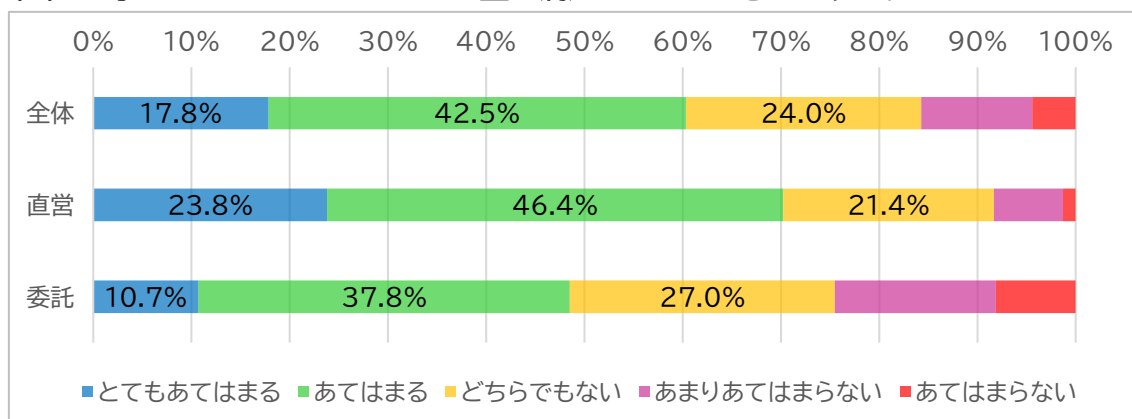
(1) お子さんが安心して楽しく一日を過ごせる児童クラブであると思いますか。



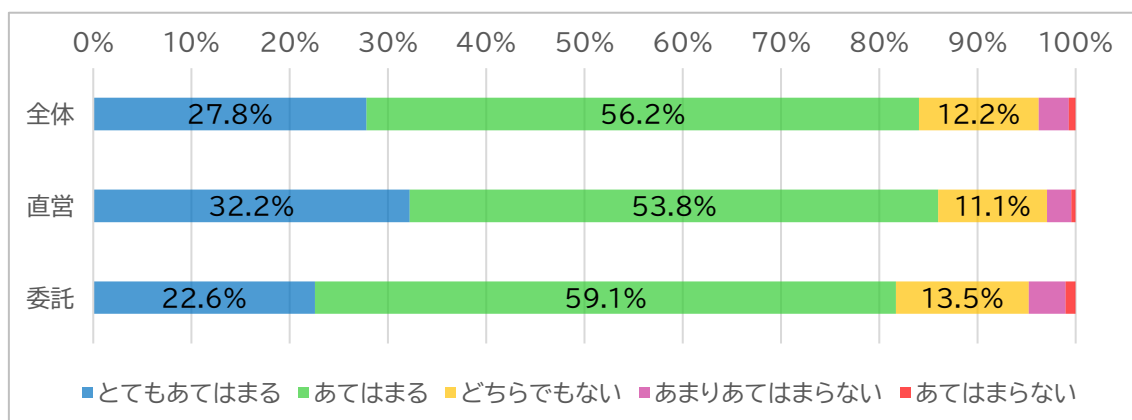
(2) お子さんが児童クラブの生活や遊び方について満足していますか。



(3) お子さんがおやつメニューや量に満足していますか。

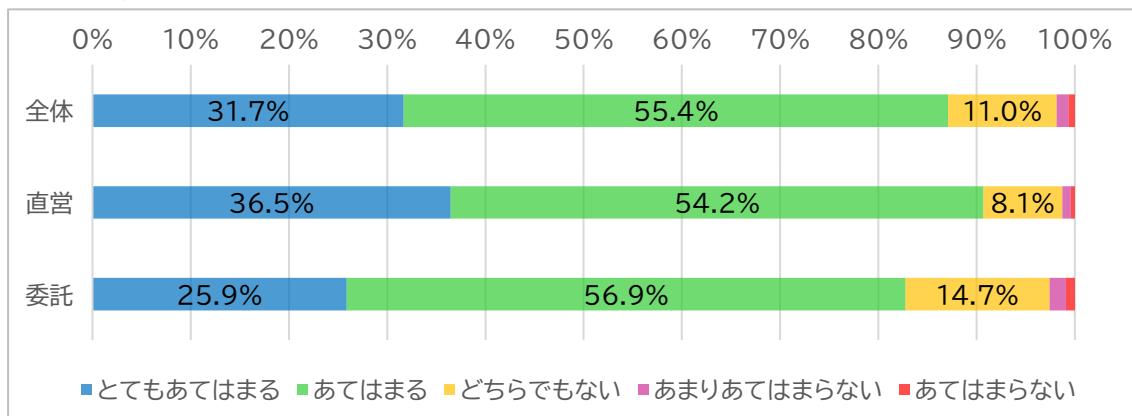


(4) お子さんが児童クラブの玩具や書籍に満足していますか。

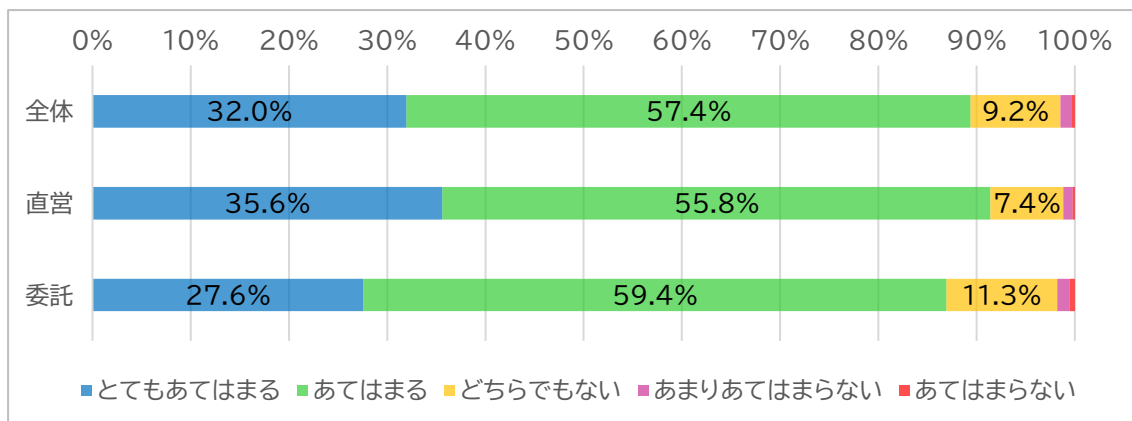


【支援員の児童への関わり方等に関する項目】

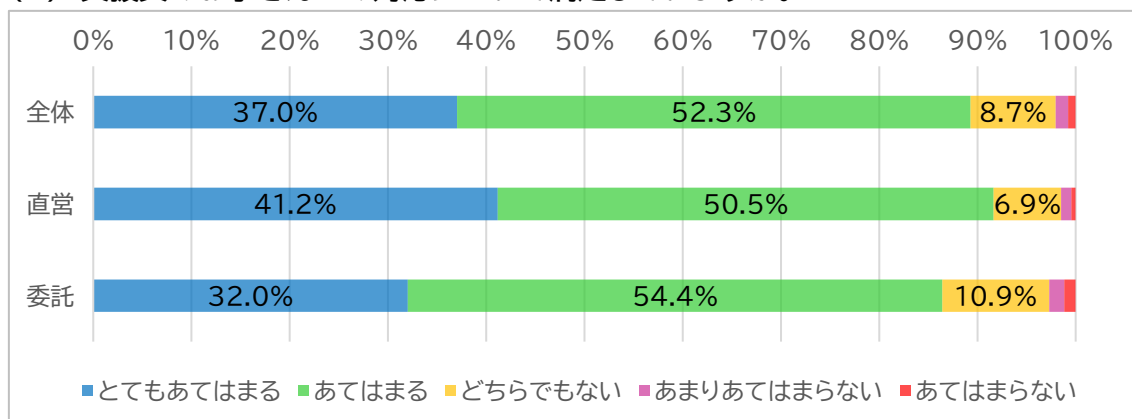
(5) 支援員の保育に対する姿勢・知識について、十分であると思いますか。



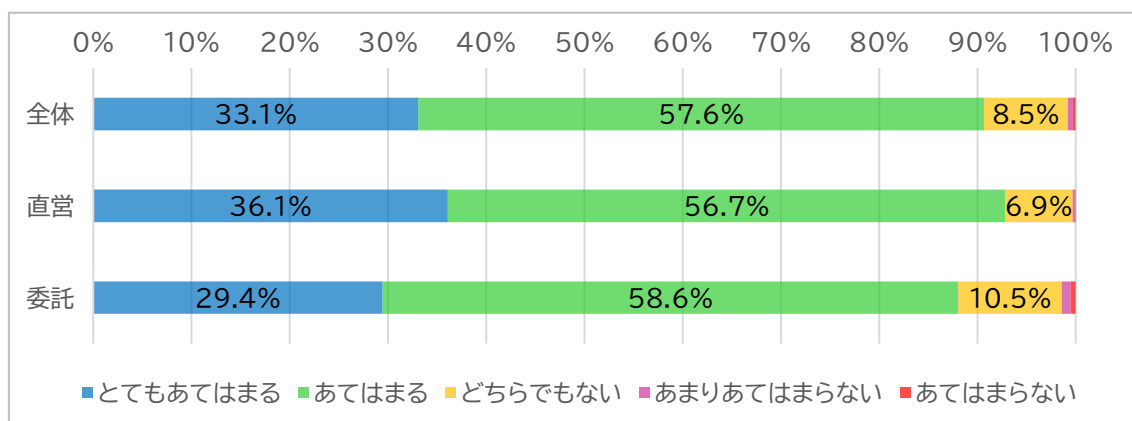
(6) 支援員とお子さんとのコミュニケーションはとれていると思いますか。



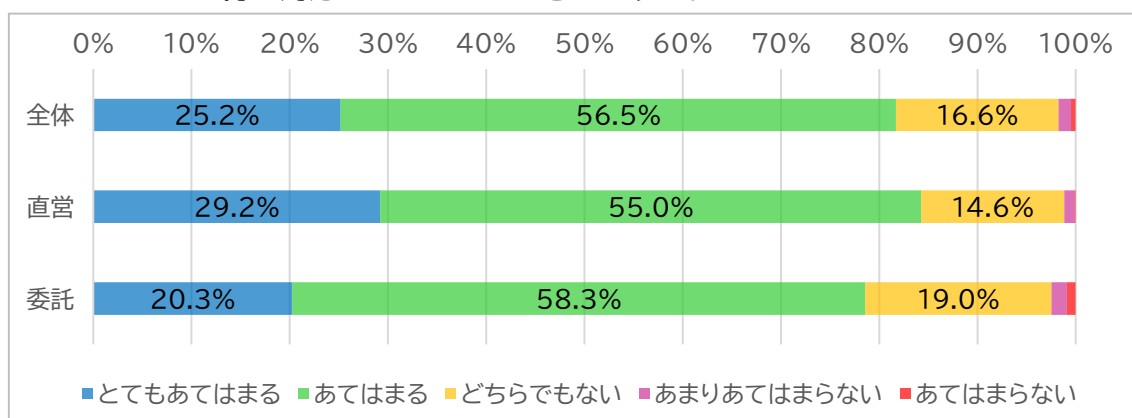
(7) 支援員のお子さんへの対応について満足していますか。



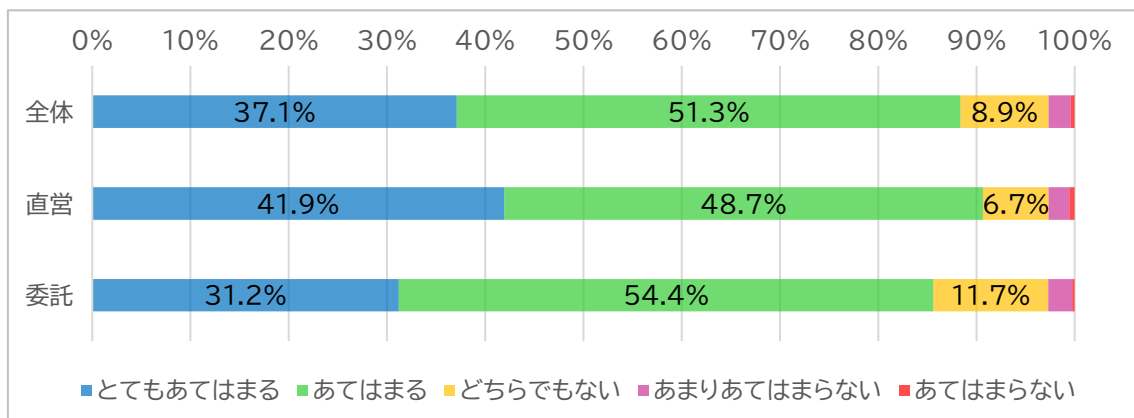
(8) 支援員は、お子さんに対し、基本的な生活習慣や、規範意識(ルール、約束事を守る
こと)を育む対応ができていますか。



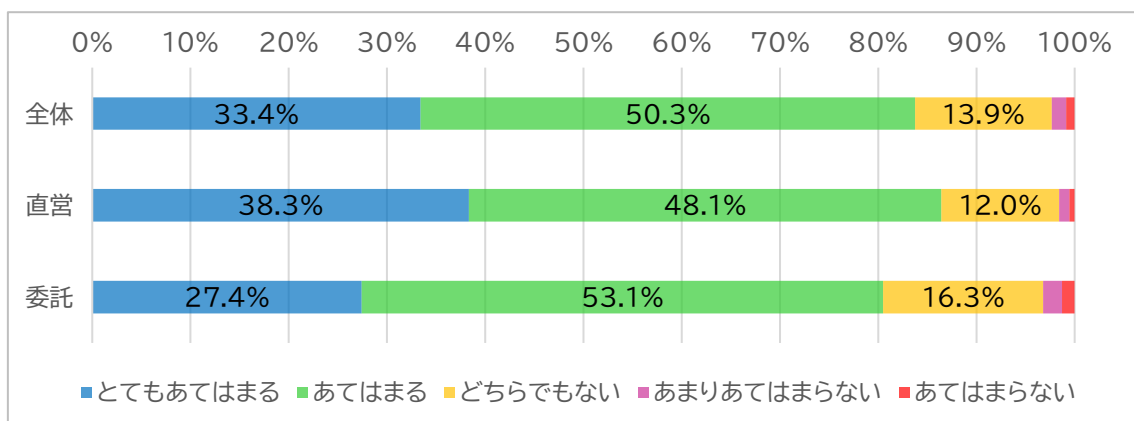
(9) 支援員は、お子さんに対し、他学年児童との関わりの中で、社会性の発達や、思いや
りのある心を育む対応ができていますか。



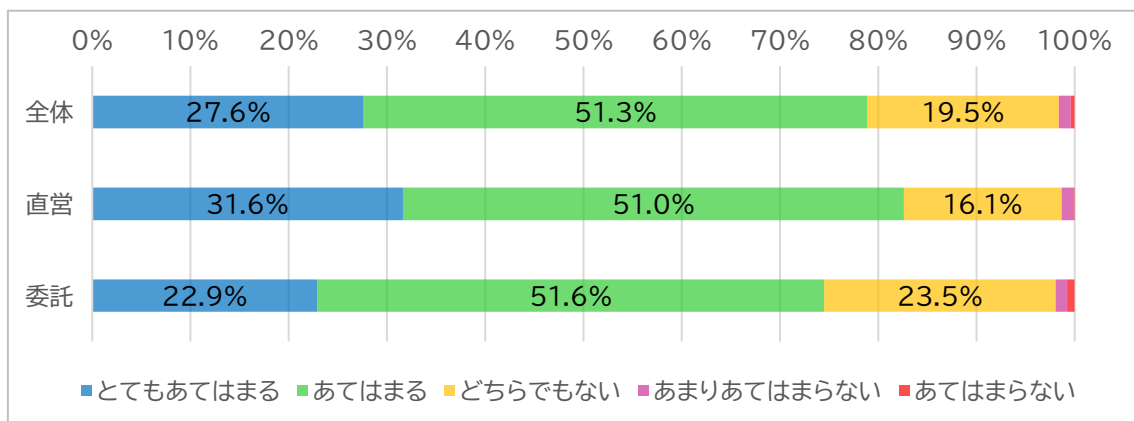
(10) 支援員は、お子さんの興味・関心を深め、自主性を育むような多様な遊び(外遊びや工作など)を保育内容に取り入れていると思いますか。



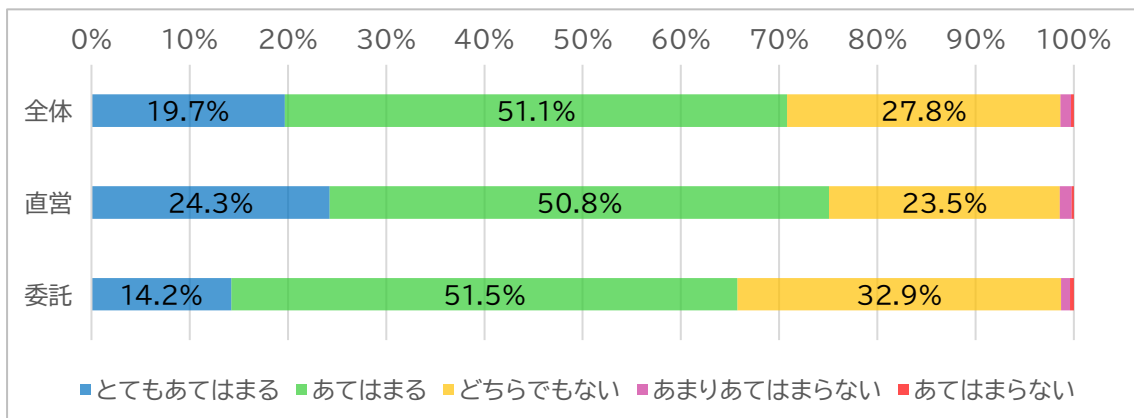
(11) 支援員は、親身に保護者の相談に応じるような対応ができていますか。



(12) 発熱やケガの処置や保護者への連絡は適切であると思いますか。



(13) 児童クラブでのお子さんの安全確保など、事故や災害に対する予防対策は適切であると思いますか。



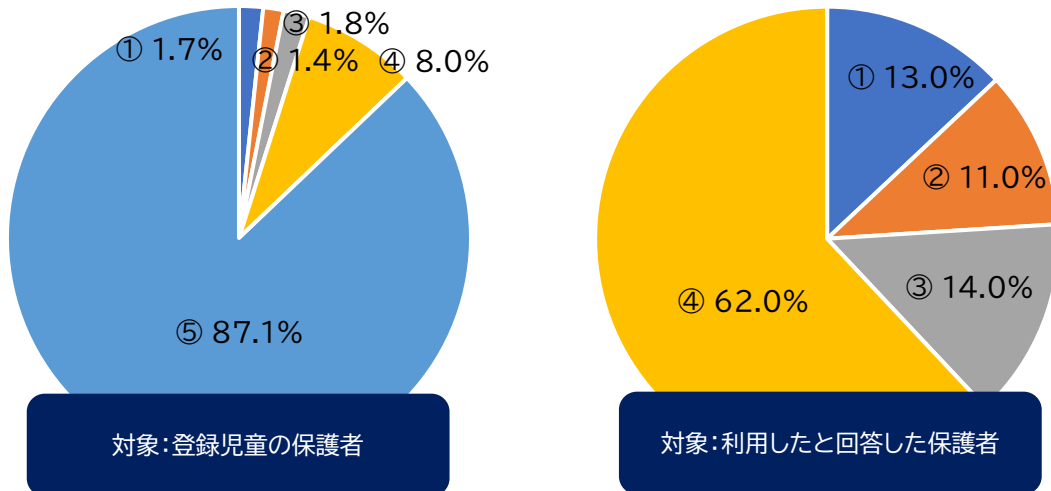
【学校休業中の昼食提供に関する項目(委託エリアのみ)】

(14) 夏季休業に実施した昼食提供を利用しましたか。

①:週4～5日利用、②:週3日利用、③:週2日利用、④:週1日利用、⑤:利用していない

「昼食提供を利用した」が12.9%、「昼食提供を利用しなかった」が87.1%であった。

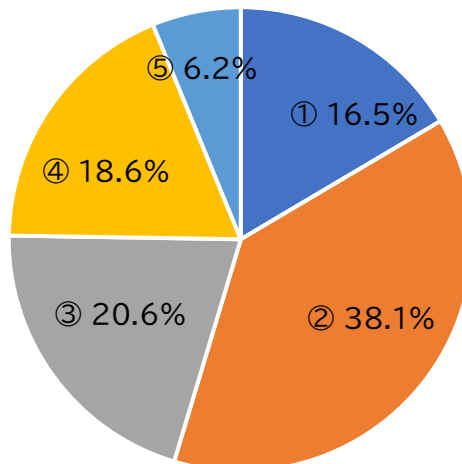
また、昼食提供を利用した者のうち、「①週4～5日利用」が13.0%、「②週3日利用」が11.0%、「③週2日利用」が14.0%、「④週1日利用」が62.0%であり、利用しなかったことに対する意見として、注文期限が当日でないという理由などが複数あった。



(15) お子さんが夏季休業の昼食提供のメニューや量に満足していますか。

(※昼食提供を利用したと回答した保護者)

①:とてもあてはまる、②:あてはまる、③:どちらでもない、④:あまりあてはまらない、⑤:あてはまらない



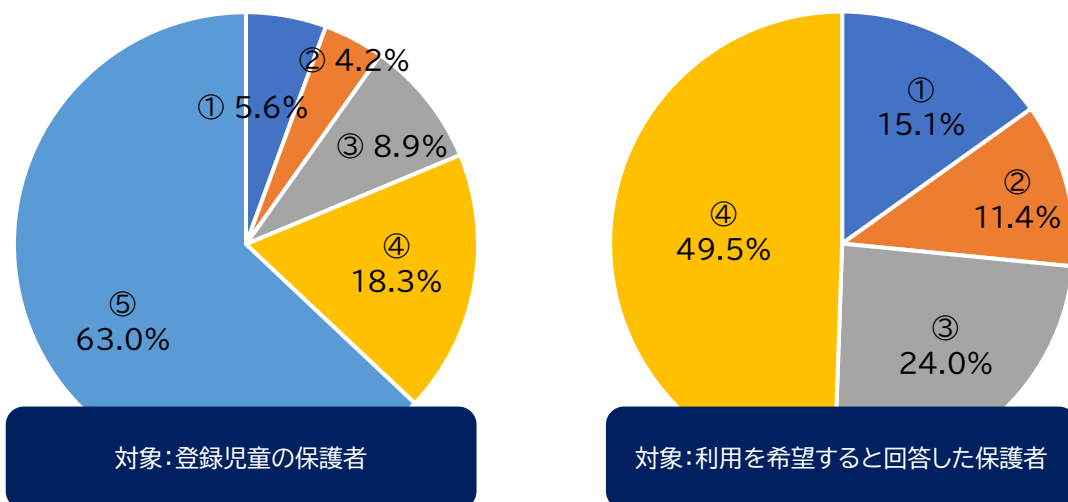
「①とてもあてはまる・②あてはまる」が54.6%、「④あまりあてはまらない・⑤あてはまらない」が24.8%となった。

「①とてもあてはまる・②あてはまる」と回答した理由としては、メニューが豊富で大人からみてもおいしそうであった、おいしかったので、子どもにお弁当を頼んでほしいと言われるなどの回答がみられた。

「④あまりあてはまらない・⑤あてはまらない」と回答した理由としては、値段が高い、量が少ないなどの回答がみられた。

(16) 夏季休業の昼食提供は、週に何日利用したいと思いますか。

①:週 4～5 日利用、②:週 3 日利用、③:週 2 日利用、④:週 1 日利用、⑤:利用しない



「昼食提供を利用する」が 37.0%、「昼食提供を利用しない」が 63.0%であった。

また、利用を希望する者のうち、「①週 4～5 日利用」が 15.1%、「②週 3 日利用」が 11.4%、「③週 2 日利用」が 24.0%、「④週 1 日利用」が 49.5%であり、令和6年度の昼食提供の注文実績と比較し、利用したいという割合が高かった。

4 アンケート結果にかかる考察

今回の利用者アンケート調査の結果より、児童クラブの運営に対し、一定の評価を得ることができているといえる。一定の評価を得ることができている理由として、外部講師など専門家による研修の実施や、長年学校現場で培った知識、経験がある児童クラブ推進員の定期的・継続的な巡回指導により、児童クラブ職員の指導力・保育内容の質の向上を図ってきたことがあげられる。

また、児童クラブ職員の安定的な人材確保や退職に伴う欠員時の対応、児童クラブ職員への研修体制の充実、児童クラブでの活動内容等の充実などにおいて課題があったことから、令和6年度から、約半数の児童クラブの運営を民間事業者に委託したところである。それに伴い、全児童クラブにおいて、児童クラブ支援員の欠員がなく、児童クラブの状況に応じて、児童クラブ補助員が適切に配置され、きめ細かい育成支援が行われていることや、児童クラブ職員の研修の充実により、育成支援の充実・質の向上が図れていることから、安定的な運営につながっているといえる。

委託事業者が運営している児童クラブにおいては、各児童クラブに、事業者独自の子ども達が楽しく過ごすためのツール(工作キット、あそび新聞等)を導入したことにより、サービスの均一化につながっていることや、児童クラブを利用する家庭のお弁当作りにかかる家事負担軽減を目的に、希望する保護者に対し、夏休み期間に昼食提供を実施できたことなどを鑑みると、児童クラブ運営の民間委託により、一定の課題解決を図ることができたといえる。

しかしながら、おやつに関する満足度において、委託エリアの児童クラブのおやつメニューの均一化を図った結果、課題が残る結果となったため、児童のニーズを把握するなど、満足度の向上につなげるための取組みをするよう、事業者伝えていきたい。

5 今後の取組みについて

市が運営する児童クラブにおいては、児童クラブ職員の安定的な人材確保や退職に伴う欠員時の対応に課題があるため、広報、市ホームページ、SNS、ハローワーク、生活情報誌への掲載のほか、採用説明会を開催するなどの人材確保に努めるとともに、引

き続き、外部講師など専門家による研修の実施や、長年学校現場で培った知識、経験がある児童クラブ推進員の定期的・継続的な巡回指導により、児童クラブ職員の指導力・保育内容の質の向上を図っていきたい。

委託事業者が運営している児童クラブにおいては、利用者アンケート調査実施後に、子どもが何時に児童クラブに入室したか、保護者が確認することができる出欠管理システムを導入し、保護者の安心につなげることができていることを鑑みると、満足度が向上することが期待できるが、毎年利用者アンケート調査等により、利用者のニーズの把握に努め、今後も継続的により良いサービスが提供できるように、委託業者と連携していきたい。

そして、利用者アンケート調査や委託事業者の業務の履行状況等から、民間委託による効果を検証したうえで、令和9年度以降の運営方法を確立し、更なる放課後児童健全育成事業の推進を図っていきたい。